

ESG経営方針

制定日：2024年8月1日

株式会社三好商会

代表取締役 細谷 研二

当社は、環境/Environment・社会/Social・企業統治/Governanceの3つに関する企業課題について経営手法を見直し、企業の持続可能な成長を目指す取り組みで、企業価値の継続的成長基盤を整えることを宣言いたします。

経営理念

フォーバルグループは
社員・家族・顧客・株主・取引先と共に歩み
社会価値創出を通して
それぞれに幸せを分配することを目指す

経営方針

グループ経営基本方針である下記に沿って、北海道を元気にする活動を行う
＜グループ経営基本方針＞
創意工夫をこらし絶えず「革新」に挑戦する
顧客に愛される「真心」のサービスを大切にする
社員が安心して力を発揮できる「場」作りに努力する
世界・未来に目を向け「社会が求める真の価値」を追求する

環境/Environmentに対する方針

フォーバルグループの社是に基づき、地球全体の環境改善を目的として、地球温暖化対策に取り組みます。

当社において、すべての事業活動を通じて発生する温室効果ガスの削減を心がけ、地球環境の改善に取り組みます。

当社のすべてのステークホルダーと共に、地球環境の保全に貢献する商品・サービスの開発や提供を行い、継続的な社会価値の創出を目指します。

社会/Socialに対する方針

当社は、社員が持つ知識や能力を「資本」と捉え投資の対象とする「人的資本」の考え方に基づいた経営を行うことで、持続的な企業価値の向上に取り組みます。社員の健康への配慮やダイバーシティ経営を実施し、健康経営優良法人2024、札幌市ワーク・ライフ・バランスplus企業認証等の外部認定を受けています。

また、「北海道を元気にする」それが私たち三好商会の願いです。

“経済産業省認定”の情報処理支援機関として

“DXマーク認証”取得の専門家として

なにより、中小企業の良きパートナーとして

これからも企業の課題解決に取り組んでまいります。

企業統治/Governanceに対する方針

当社は、変化の激しい経営環境の中にあって利益ある成長を達成するため、コーポレート・ガバナンス(企業統治)の強化が重要であると認識しており、

経営の透明性と健全性の確保

スピードある意思決定と事業遂行の実現

アカウンタビリティ(説明責任)の明確化

迅速かつ適切で公平な情報開示

を基本方針として、その実現に努めてまいります。